

# 地域活性化 京都府福知山市 「みわ・ダッシュ村」から という「遊び」 76 山本晋也

## ピザ窯のレンガを解体入手 迷ったらチャレンジ

田植えの時季を迎えて限界集落もちよっと賑やかに。  
よりによって農繁期突入のさなか  
放置されていたピザ店の石窯が解体されるらしい。  
ここは無茶を承知で……

ゴールデンウィークあたりから  
町内では

田植えもはじまり

みなさんとても忙しそう。

コロナの宣言や要請も

徐々に解除される方向にむかつて

いるようで

世の中ちよっと明るくなったよう

な気がします。

加えて

都会から田植えの手伝いに帰って

こられる息子さんやお孫さんが

とても増え

昨年くらいからこの季節の限界集

落はちよっと賑やか。

空前のアウトドアブームで

日本全国キャンプ場は

どこへ行つても満員。

だったら

実家の田植えでも手伝いに行こう

かという流れだと思えますが

お孫さんを軽トラの荷台に乗せて

楽しそうに走るおじいちゃんをよ

く見かけます。

お孫さんの方も

荷台に乗るのは遊園地やキャンプ

場のアトラクションで



爪を交換中。

ジープに乗ったりするのは同じよ  
うに感じるのかとても楽しそう。  
そして

そんな家族の姿を見ると

こちらまで楽しくなつて来ます。

田畑に人がたくさんいる風景は

やつぱりよいものですね。

まあ僕たちも

そんなのどかな風景に見とれてい

るわけにもいかず

ゴールデンウィークのレストラン

の営業

田植えの準備に

有害駆除としての狩猟に茶摘み。

ほんといくつ仕事があるんだろう

と自分でも疑問になるほどバタバ

タしています。  
そんなある日  
仕事途中で

資材が足りなくなり

急いで地元のホームセンターへ。

仕入れを済ませ

ホームセンターを出たところで

あるものが目につき

おもわず急ブレーキ。

あるものとは

先月僕が半分本気半分冗談で書い

た薪パン窯に関するもので

実はそのホームセンターの斜め向

かいに

立派な窯を有する

焼きたてピザのお店があり

数年前に

閉店されたまま

ずっと放置され

ていて

前を通るたびに

いい窯だなーと

眺めていたので

すが

今日は

そのお店に

ユニボやダンブ

カーがどーんと

横付けされ

なにやらいまに

も解体されそう



ピザ釜解体中。解体は思ったより簡単でしたが粉塵は予想以上に大変でした。



解体前のピザ釜。最初は解体できないと思って中に敷いてあるレンガのみいただくかと考えていました。



今年もレストラン用にお茶作りしました。

聞くだけ聞いてみようというUターン聞いてみるとやはり処理に費用がかかるから持っていくととても助かる1週間くらいの間好きな時間に来てくれたらいいよということでもありがたく頂戴することになったのですが

な雰囲気。廃材処理はけっこう費用がかかるのでひよっとしたら窯一個分のレンガがタダでもらえるかもしれない。しかし今は農繁期真っ最中。そんな大量のレンガ解体して運ぶ時間あるのだろうか。それ以前に石窯なんて自分たちで解体できるのだろうか。解体屋さんってちょっと怖そう。と迷いながら一度は通り過ぎたものでもやっぱり聞くだけ聞いてみようというUターン聞いてみるとやはり処理に費用がかかるから持っていくととても助かる1週間くらいの間好きな時間に来てくれたらいいよということでもありがたく頂戴することになったのですが

でもやっぱり聞くだけ聞いてみようというUターン聞いてみるとやはり処理に費用がかかるから持っていくととても助かる1週間くらいの間好きな時間に来てくれたらいいよということでもありがたく頂戴することになったのですが迷ったらチャレンジ!!

やはり農繁期。仕事終わって防塵マスク持って夕方現場に行くとレンガが割れないようにコツコツ解体。最初レンガが割れてしまうのではないかと思ったのですがやってみると解体は思ったより簡単。金槌で叩けばポコッとモルタルがレンガから綺麗に剥がれ落ちます。最初はこんな忙しい時期に無茶だと少々怒っていた子たちも途中から解体を面白がるようになって三日後現場はめでたく綺麗さっぱり。店の前に山積みになったレンガを見てさて僕たちに組み立てられるのかという不安がよぎりますが解体の時に感じた難しそうに見える未経験のことはやってみると案外簡単大変そうに見える未経験のこともやってみると案外楽しいということを思い出してやってみようと思います。